

健康長寿に係る先進的な取組事例(概要版)

健康づくり支援事業

運動 食 団地まるごと その他

事業概要

鴻巣市食生活改善推進員協議会が、市民の健康づくりの支援団体として、料理教室や試食提供事業を実施している。

現在、協議会会員が講師となり、男性料理教室と学童保育室への食育及びおやつ提供を中心に定期的に事業を展開している。

事業内容(取組事業・予算等)

- 参加者数・予算  
1,038人(実人数) 1,350人(延人数)  
40万円
- 男性料理教室
  - ・保健センターと福祉センターの2か所で開催している。
  - ・健康に関するテーマに基づいて、講話と調理実習を行っている。
- 学童保育室への食育及びおやつ提供事業
  - ・市内18か所の学童保育室で実施している。
  - ＜食育＞ 「朝食を毎日食べる」「主食・主菜・副菜のそろったバランス食の大切さ」等の講話。
  - ＜おやつ提供＞ 旬の食材や普段とりにくい食材を使用した手作りおやつ

事業効果

- 料理教室に参加した方が、習得した料理を家庭でも作ることによって、家族の健康意識を高めることができる。
- 教育委員会で実施している調査では、「朝食を必ず食べる」と回答した小学生と中学生の割合が増加している。

	平成21年度		平成24年度
小学生	93%	⇒	94.3%
中学生	87.8%	⇒	89.7%

課題

- 医療費の検証は行っていない
- 男性料理教室については、自主グループ化に向けて支援していくことが課題である。